国立大学法人
大分大学
OITA UNIVERSITY

大分市大字旦野原700
TEL.097-569-3311（代表）
https://www.oita-u.ac.jp

OITA UNIV. OPEN CAMPUS
令和2年度 紙上オープンキャンパス
in OITA GODO NEWSPAPER
2020 WEBオープンキャンパス 開催！ 詳しくは… 大分大学 検索

大分大学を志願される高校生の皆さんへ！

大分大学は5つの学部からなる大分県唯一の国立大学です。

豊かな自然に恵まれた旦野原キャンパスには、教育学部、経済学部、理工学部、福祉健康科学部の4学部が、挟間キャンパスには医学部があり、全学で約5,600人の学生が学んでいます。

地域で活躍できる有能な人材を養成するとともに、世界的レベルの研究や地域の課題解決を通して地域の教育、医療、福祉、産業の発展に貢献できるよう、教育・研究を行っています。

医学部

募集人員
- 医学科（100人［一般65人、総合型35人］）
- 看護学科（60人［一般40人、学校推薦型20人］）

過去3年の志願倍率（前期日程）※第一段階選抜は医学科、看護学科ともに約3倍
［医学科］平成30年度／5.3倍 平成31年度／4.4倍 令和2年度／4.4倍
［看護学科］平成30年度／1.8倍 平成31年度／5.8倍 令和2年度／3.4倍

本年度入学者の男女比
［医学科］男61.0%、女39.0%
［看護学科］男8.3%、女91.7%

【医学部医学科】

大分県の医療の充実を目指して！

総合型選抜（地域枠）に加え、一般選抜に地元出身者枠10名を新設

これまでの募集人員

	募集人員
一般入試（前期）	65人
AO入試	一般枠 22人 地域枠 13人
計	100人

令和3年度以降の募集人員

	募集人員
一般選抜（前期）	一般枠 55人 地元出身者枠 10人
総合型選抜	一般枠 22人 地域枠 13人
計	100人

※詳細は「令和3年度（2021年度）入学者選抜要項」をご確認ください。

地域貢献「専門医と総合医を養成」

医学部附属地域医療学センターは地域医療振興の拠点

"安全・安心の大分県、健康寿命日本一"の実現に向けて、医学部附属地域医療学センターは、地域に特有な疾病等の研究を行い、その知見を活かし県内の自治体、医療機関と提携した医学教育を推進するなど、地域医療振興の拠点として貢献しています。また、専門医や総合医として地域貢献に志を有する地域枠学生・医師に対してキャリア形成支援を行っています。

世界を見据えた医学研究・医学教育

国際的な医学・医療学術連携支援・人材育成を目的とした「国際医療戦略研究推進センター」を設置し、アジア、欧米、ロシア、アフリカにおける、内視鏡技術や医療の教育、新興・再興感染症など国際感染症研究を中心とした共同研究、教育活動を積極的に推進しています。

北野学長が行う内視鏡外科のシミュレーション（タイ国 バンコクにて）平成28年9月9日

【医学部看護学科】

総合大学で看護学を学ぶ

- 総合大学の利点を生かし、さまざまな学問分野の講義で幅広い知識を学修できます。
- 医学科や福祉健康科学部との合同演習で、多職種との連携・協働による医療を学びます。
- 卒業時、全員が保健師と看護師の国家試験受験資格を取得できます。

看護学科1年生
シミュレーターを使用した演習

医学部 国家試験合格率
（過去3年間の新卒者合格率）

	令和2年	平成31年	平成30年
医師	93.5%	89.9%	95.5%
看護師	98.4%	100.0%	100.0%
保健師	90.8%	75.0%	89.2%

県内開業医の18%を占める174人は本学医学科の卒業生です。

卒業生の活躍（就職・進学）

毎年、卒業生の約60%が大分県内で看護師や保健師として、県民の健康の担い手として活躍しています。

理工学部

募集人員
- 創生工学科（235人）
  機械コース（75人）
  電気電子コース（75人）
  福祉メカトロニクスコース（35人）
  建築学コース（50人）
- 共創理工学科（150人）
  数理科学コース（15人）
  知能情報システムコース（65人）
  自然科学コース（15人）
  応用化学コース（55人）

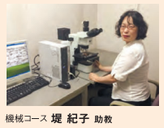
本年度入学者の男女比
男62.1%、女17.9%

過去3年の志願倍率（前期日程） 平成30年度／2.1倍 平成31年度／3.7倍 令和2年度／3.6倍

理工学部には、以下に紹介する研究以外にも、最先端の研究がたくさん！ 詳しくは理工学部ホームページへ！

集まれ、「リケジョ」（理系女子）！

- 理工学部は体力が要るというイメージがあるのか、他学部に比べて女子学生が少ない傾向に！
- 実際は特に体力が必要でもないし、面白い分野なのにもったいない！
- 女性目線の、このくらいの大きさの方が使いやすいや、こんな機能があれば便利なのにといった視点が企業の商品開発に非常に重要と社会からも求められている！
- 技術を身につけたい人、自分の感性を商品開発に生かしたい人は是非、理工学部にチャレンジを！


機械コース 堤 紀子 助教

次世代のための「減災社会」をデザインしよう！

- 災害が多発する今日、真に持続可能な社会とは何か！
- まちのリスクを分析し、どのように対応すべきか！
- これらの課題に理工学部では都市計画をベースとした防災・減災に取り組み、命を守るための教育に反映！
- 地域をフィールドに教育・研究を実践的に推進中！
- 次世代のための「減災社会」をデザインする取組は学際的！

台風18号被害現地調査
（津久見市、2017年9月18日）

建築学コース 小林 祐司 教授

知能情報システムコース 古家 賢一 教授

AI、IoTで赤ちゃんとお母さんを見守る！

- 地域社会では、周産期医療における出産半齢の高齢化によるハイリスク出産の増加、産婦人科医の減少が大きな課題！
- その解決策として理工学部では医学部と連携し、自宅でお母さんとおなかの赤ちゃんの状態を継続的に観察・分析・可視化することに挑戦！

竹から作り出す次世代素材で宇宙を目指そう！

- 竹は古くから食品や日用品として重宝された素材！
- 最近特に輸入の増加や化学製品への代替などの理由で需要が減少！
- その結果竹林の管理が行き届かず、手つかずの竹が「里山」にはびこり、生物多様性の低下を招いたり、人の生活にも悪影響を及ぼす問題が発生！
- 理工学部ではSDGs（持続可能な開発目標）への課題である「竹害」の解決を目指す！
- さまざまな専門分野の人が集うオープンイノベーションチームを立ち上げ、理工学部独自の技術で製造されるセルロースナノファイバーの事業化と宇宙素材として活用する研究を推進中！

応用化学コース 衣本 太郎 准教授

教育学部

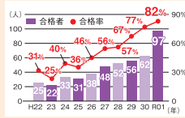
募集人員
- 初等中等教育コース（125人）
- 特別支援教育コース（10人）

過去3年の志願倍率（前期日程）
平成30年度／2.8倍 平成31年度／3.6倍 令和2年度／3.2倍
本年度入学者の男女比／男48.2%、女51.8%

直近4年間、全国1位の教員採用試験合格率！

国立の教員養成大学・学部（教員養成課程）の就職状況等について（文部科学省発表）

- 発表されている直近4年間（平成28～31年）全体での正規教員就職率は全国1位
- 令和2年度卒業生は過去最高の合格者数（97人）合格率（82%）を達成



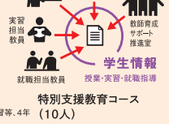
大分県教員採用状況（令和2年3月卒業生）

- 大分県出身者の合格率83.7%（41人／49人受験）
- 小学校合格者の県内占有率21.5%（43人／募集人員200人）

学生一人ひとりに複数の教員で対応するサポート体制
メンタリングコーチングシステム（Mentoring coaching system）

複数の指導教員（メンター）による入学から卒業までの一貫指導体制

- 学習上及び生活上における相談や指導
- 教員採用試験に向けての指導



初等中等教育コース（125人）

- 各学年を4つのクラスに分け、それぞれに第1から第3メンターを配置

【第1メンター】＝クラス担任（複数で担任）
生活相談や履修指導、導入科目や教職実践演習等、4年間の指導を中心的に担当
【第2メンター】＝学年担当教員全員
教育実習や教職入門ゼミ・展開ゼミなどの指導を担当
【第3メンター】＝他学年も含めた全教員
専門性を活かして、卒論指導や模擬授業等の指導を担当

特別支援教育コース（10人）

- 各学年に「クラス担任」を配置。卒論指導や模擬授業等の担当をコースの全教員で担当

幼稚園教諭から高等教諭まですべての教員免許が取れます！

コース	卒業要件単位に含まれる科目の修得のみで取得が可能な教員免許	卒業要件単位に含まれる科目のほか3つめの教員免許取得に必要な科目の修得により得られる教員免許		
初等中等教育コース	●小学校教諭1種 □中学校教諭2種＊ □幼稚園教諭2種＊	いずれか1つを選択可 ●幼稚園教諭1種	●中学校教諭1種（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語） ●高等学校教諭1種（国語、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭、英語） ※中・高等学校の両方の取得が可能だが、1つの教科に限る	●特別支援学校教諭1種
特別支援教育コース	●特別支援学校教諭1種 ●小学校教諭2種＊	いずれか1つを選択可 ●幼稚園教諭1種	●中学校教諭1種（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語） ●高等学校教諭1種（国語、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭、英語） ※中・高等学校の両方の取得が可能だが、1つの教科に限る	

※□はいずれか1つを選択　＊＊は所定の科目を修得すれば1種免許が取得可能

経済学部

募集人員
- 経済学科（90人）
- 地域システム学科（80人）
  ※入学後に同属学科を決定
- 経営システム学科（80人）
- 社会イノベーション学科（40人）

過去3年の志願倍率（前期日程）
平成30年度／2.6倍 平成31年度／2.4倍 令和2年度／2.8倍
本年度入学者の男女比／男62.7%、女37.3%

令和に輝く100年の歴史と伝統

- 大分大学経済学部は、大正11年に官立大分高等商業学校として創設され、令和4年には創立100周年となる
- 2万人を超える卒業生が、地元大分を始めとし、九州一円から関西、関東さらには世界に向けて羽ばたき、地域社会や国際経済を支える有為な人材として活躍
- 平成6年に「地域システム学科」を設け、「経済学科」、「経営システム学科」の三学科制とし、平成29年には「社会イノベーション学科」を新設

企業、各種団体、同窓会等による実践的教育の実施

- 企業、各種団体等の寄附講義等で、産業界などの第一線で活躍する経営者・役員である外部講師が、経営・事業上の課題を提起
- 「社会イノベーション学科」における府内5番街商店街や大分トリニータ、大分市・竹田市と連携した地域活性化のためのワークショップの実施
- 各学科のゼミナールにおける、杵築市、豊後大野市等でのまちづくり、交通問題の解決、「公益財団法人すみれ学級」と連携した子供の貧困問題解決など、学生が主体となって社会課題の解決に向けて取り組む演習授業を実施

学部独自の留学プログラムと留学奨学金

- 国際交流教育奨励のため、学部同窓生の寄附による経済学部独自の奨学基金を設置
- 留学・国際交流する学部生及び成績優秀者へ奨学金を給付
- グローバル社会の進展に対応すべく、高い英語力等を有する学生を総合型選抜等により募集
- 1年間の協定校での留学を行うIBP（International Business Program）、海外現地交流・語学研修等により、国際的な視野を持って海外でも活躍できる学生を育成

公務員、金融・保険、卸売・小売、情報通信等、幅広い分野に就職

- 経済学、経営学だけでなく、法律学、地域研究等の社会科学諸分野を、全学科共通の基礎科目として総合的に学ぶ教育体制を整備
- 就職実績は、公務員・金融・保険を中心に、卸売・小売、情報通信などの各分野に就職
- 就職地域は、地元大分が最も多く（31.2%）、次いで福岡を中心とした九州（29.5%）、さらには、関東（21.9%）等の全国企業でも活躍
- 経済学部内に「就職支援室」を設け、企業説明会等を開催するなど、学生が適切に就職活動を行えるようサポートを実施

福祉健康科学部

募集人員
- 理学療法コース（30人）
- 社会福祉実践コース（35人）
- 心理学コース（35人）

過去3年の志願倍率（前期日程）
平成30年度／2.5倍 平成31年度／2.6倍 令和2年度／2.5倍
本年度入学者の男女比／男28.4%、女71.6%

大分大学の強み「医療」「福祉」「心理」を融合し「地域包括ケアシステム」の中で活躍できる専門職のリーダーを養成するため、平成28年4月に設置された大分大学でいちばん新しい学部！

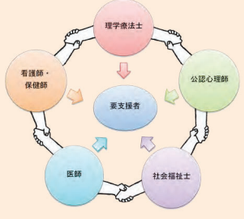
- 高齢化に伴い、住み慣れた地域で、その人に適した専門的支援を切れ目なく提供する「地域包括ケアシステム」の確立が、国や地域の緊急課題
- そのため、福祉健康科学部では、所属コースの専門資格を取得するだけでなく、他の領域を深く理解し、「地域包括ケアシステム」の中で活躍できる専門職のリーダーを養成

福祉健康科学部の教育の特色

"ひろく"学ぶ
「地域包括ケア概論」「福祉健康科学概論」で、「地域包括ケア」の基礎や現代社会における福祉・健康に関する課題を学習

"ともに"学ぶ
「チュートリアル（tutorial）（演習形式の事例検討授業）」では、3コースが合同で、実際に支援を必要とする人の事例をもとに検討を行い、医療・福祉・心理の連携による「地域包括ケアシステム」の実際を能動的に学習

"みて・ふれて"学ぶ
「早期体験実習」（＝写真）では、専門職となる覚悟を決めさせるため、入学してすぐに、医療機関や福祉施設（障がい児者支援施設、児童養護施設、高齢者施設等）の実習に全員参加



資格と進路

取得可能な資格（国家資格）
理学療法コース……理学療法士
社会福祉実践コース…社会福祉士、精神保健福祉士
心理学コース……公認心理師＊
＊公認心理師の資格取得には、大学院進学か実務経験が必要

卒業後の進路（就職率 98.7%）

【理学療法コース】
大分リハビリテーション病院、大分同病院、大分中村病院 ほか

【社会福祉実践コース】
済生会日田病院、日本年金機構 大分市役所 ほか

【心理学コース】
社会福祉法人博愛会、大分県庁 宮崎県警科学捜査研究所 ほか

【進学者】大学院16人（卒業生に占める割合18%）

国家試験合格率（令和2年3月卒業生）
理学療法士…100%（全国平均86.4%）
※理学療法士国家試験の合格率の順位は公表なし
社会福祉士…96.8%（全国平均29.3%）
合格率 全国 6位（全207校中）
精神保健福祉士…100%（全国平均62.1%）
合格率 全国 1位（全61校中）

入試に関する情報は、入試課へお問い合わせください。 TEL.097-554-7471

夢を育み、未来を拓く！

国立大学法人 大分大学
学長 北野 正剛

新型コロナウイルス感染症のパンデミックを克服し、次なる時代を切り拓くのは、君たち若者の役割です。

大分大学は、県内唯一の国立大学として、君たちの〝夢〟の実現をバックアップします。

卒業後は、それぞれ「得意技」をもって地元企業のイノベーションや経営を担い、あるいは地方公務員となり、教員となり、社会福祉士や公認心理師となり、また、医師となり、さらに、看護師・保健師となり、君たちが生まれ育った、ここ大分県で、それぞれの分野で、県民生活の安全・安心の確保やその発展のために活躍してみませんか。

もちろん、大分県を飛び出して、全国にあるいは世界に雄飛する人材も育てます。

そのために必要な知識、情報、英語等のスキルをきちんと身に付けることができるのが、ここの大分大学です。

いま、国立大学は、全国的に少子化の進行する中、「大学間競争」時代の真っ只中にあり、学生や保護者などのステークホルダー、テレビや新聞などのマスコミに対し「社会的責任」を負い、また、その活動の結果について「説明責任」を果たすことが求められています。

このような状況を踏まえ、ここ数年間、大分大学は「改革なければ、明日はない！」というスローガンの下、持続的かつ着実に「大学改革」を進めてきており、その成果について、私は学長として十分に手応えを感じているところです。

そのことは、皆さんが、あるいは保護者の皆様がこの9ページにわたる記事を読んでいただければ、十分ご理解いただけるとともに、その内容はきっと、皆さんの期待に応えることができるものであると確信しています。

是非、皆さんのこれからの進路選択の参考にしてください。

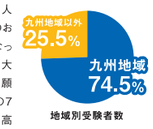
国立大学を取りまく状況

全国的な少子化の急激な進行

全国的に急激な少子化が進行しており、ピークであった昭和23年の出生数は約270万人でしたが、平成28年以降は100万人を割り、令和元年には約86万人となりました。昭和23年から令和元年までの70年間でおよそ68%も生まれる子どもの数が減少していることになります。

大分県内の少子化の進行状況、進学・就職の状況

全国的な少子化の進行と併せて、大分県の少子化も進行しています。大分県内の出生数のピークは昭和23年の43,923人でしたが、平成23年以降は1万人を割り、令和元年は7,624人と、ピーク時のおよそ17%となっております。大分大学に志願する受験生の7.5%は九州の高校出身者であり、これまでのデータや傾向から、令和元年に生まれた子どもたちが大学入学年齢となる令和20年には、高校卒業生の約6割が県外に進学・就職し、約4割の3,000人しか地元に残らないことが予測されますが、このことは入学定員1,070人の大分大学にとってはまさに危機的状況であり、早急な対応をとる必要があります。



地域別受験者数

国立大学の統廃合の動き

このような状況の中、令和元年5月17日に改正国立大学法人法（令和元年法律第11号）が成立し、一つの国立大学法人が複数の大学を経営する一法人複数大学制（アンブレラ方式）が可能になりました。

このことにより、既に、令和2年4月1日に、名古屋大学と岐阜大学が統合し、「東海国立大学機構」が設立されたことを皮切りに、複数大学の統合が次々と公表されました。いまや、全国に86あるの国立大学が横並びで存続する時代は終わり、国立大学は、まさに「大学間・大競争」時代に直面しています。

統合、または統合予定の国立大学（9大学）

名古屋大学 ／ 岐阜大学
小樽商科大学 ／ 帯広畜産大学 ／ 北見工業大学
静岡大学 ／ 浜松医科大学
奈良女子大学 ／ 奈良教育大学
全国の国立大学 86大学

国による大学改革の動き

国立大学としての「社会的責任」を果たすために「ガバナンス改革」を！

国立大学を取りまく状況の大きな変化の中で、いま、まさに国立大学は「社会に有為な人材を輩出する」という原点に立った「社会的責任」を果たすため、生き残りをかけて自ら変わらなければなりません。そのためには、大学の統治や運営の仕組みを変革する「ガバナンス改革」の実現が不可欠であり、国においても平成26年2月12日に中央教育審議会（文部科学大臣の諮問機関）大学分科会から「大学のガバナンス改革の推進について（審議まとめ）」が公表されました。

中央教育審議会 審議まとめ（概要／平成26年2月12日）

Ⅰ 学長選考
法制度の趣旨からして、過度に学内の意見に偏るような選考方法は適切と言えない。学長選考組織（各大学の学長選考会議）がその権限と責任において学長を最終的に決定すべきである。

Ⅱ 学部長選考
学長は、学長のビジョンや大学の経営方針を共有して適切な役割を果たすことのできる学部長を任命することが必要である。しかしながら、現状の学部長の選考は、教授会での意向投票「学部長選挙」の結果がそのまま反映されることが多い。例えば複数の候補者の中から学部長を指名する等、最終的には学長の判断により学部長を任命すべきである。

Ⅲ 学長の任期の見直し
学長の任期については、基本的に各大学が判断すべき事柄ではあるが、過度に短い場合には、大胆な改革を行うことは困難であり、各大学の中長期的なビジョンを踏まえながら、安定的なリーダーシップを発揮できるよう、それぞれに適した年数の任期を設定すべきである。

Ⅳ 教授会の役割
学部教授会の審議事項が大学の経営に関する事項まで広範に及んでおり、学長のリーダーシップを阻害しているとの指摘がある。各大学において、教授会に決定権を付与するような内部規則等について、権限と責任の明確化の観点から総点検・見直しを行うことが必要である。

この審議まとめを踏まえて、平成26年6月27日に学校教育法及び国立大学法人法が改正され、学長がリーダーシップを発揮して大学の改革を推進することができる仕組みができました。

大分大学の「ガバナンス改革」

「第三者委員会」等の外部の有識者の意見も踏まえた大学改革を積極的に推進

このように、国立大学を取りまく状況が大きく変わる中、大分大学においても生き残りをかけ、「先例踏襲主義」からの脱却や「横並び」意識の払拭など、大学運営のこれまでのいわば悪しき慣習を改革することが、喫緊の課題となっていました。しかし、平成26年まで大分大学では、いわゆる「学部の自治」はあっても「大学の自治」はないという状況により、学長のリーダーシップの下、各学部が同じ方向に進むということが難しく、内発的な「ガバナンス改革」は遅々として進みませんでした。

このため、平成26年5月以降、ここ6年間で、大分大学は自ら生き残るため、外部の有識者で構成し、専門家としての知見や経験に基づき調査・審議する「**第三者委員会**」等を設置し、外部の有識者の意見、答申等を踏まえて、学長の強力なリーダーシップの下、大学改革を行うという方針を決定し、これを実行してきています。

とりわけ、平成26年6月20日に設置した「国立大学法人大分大学のこれからの在り方検討懇談会」では、大学分科会の「審議まとめ」や学校教育法等の改正に基づいて大分大学が行うべき「ガバナンス改革」を踏まえた答申が出され、本学はその答申に基づき平成27年4月1日から次のとおり改革を断行しました。

Ⅰ 学長選考制度の改革
従来の教職員の投票による意向調査という事実上の「学長選挙」を廃止し、国立大学法人法第12条第2項の規定に基づく「法定会議」である「学長選考会議」が主体的に学長を選考するシステムとしました。

Ⅱ 学部長選考制度の改革
学部の意向が強くなりがちな「教授会の選挙」による学部長選考の仕組みを撤廃し、学長と大学経営のビジョンや方針を共有できる学部長を、学長のリーダーシップと責任の下で任命するシステムとしました。

Ⅲ 学長の任期の見直し
学長が長期的ビジョンをもって安定的に大学の経営・改革を行えるよう、その任期を「4年間、再任2年（1回限り）」から「4年間、再任可能」と改正しました。

Ⅳ 教授会の在り方の改革
学長が最終的な経営責任を負うこととしている国立大学法人法の趣旨を踏まえ、学部の「教育研究に関する事項」を審議する機関としての教授会の役割と責任を明確なものとしました。

これまでの学部・学科の新設・再編の状況

学長のリーダーシップの下、「改革なければ明日はない！」をスローガンに、大分大学として44年ぶりの新学部である「福祉健康科学部」の設置を皮切りに、平成28年以降5年間で、次のように、学部・学科の新設・再編を積極的に推進しました。

〈平成28年4月1日〉
・福祉健康科学部設置
・教育福祉科学部を教育学部に改組

〈平成29年4月1日〉
・工学部を理工学部に改組
・経済学部社会イノベーション学科設置

〈令和2年4月1日〉
・福祉健康科学研究科設置

これからの改革推進の計画

令和元年6月18日に文部科学省が「国立大学改革方針」を提示し、これからの各国立大学は、この方針を踏まえてスピード感を持って改革を進めることが求められています。

大分大学は、本年3月12日の文部科学省との「「国立大学改革方針」を踏まえた国立大学との徹底した対話」等に基づき、「新学科設置構想」を策定し、本年6月30日に学長が記者会見してこれを公表しました。今後は、この構想を具体化すべく、全学一体となって組織改革を進めてまいります。

医学部に設置する新学科構想の概要は、右のとおりです。

医学部 メディカル・イノベーション学科（45人） 設置構想中

【創設理念】 健康寿命の延伸と医療の新しい基盤技術の教育・研究・実践を行うことができる人材や、医療政策・医療経営に精通した人材を育成する。

生命健康科学コース（20人）
遺伝子を含む細胞内の生命現象に精通し、生活習慣病や癌化や老化のメカニズムの探求ができ、スポーツ医学や健康増進に寄与。
（卒業後の進路）大学院進学 ／ 医療機関、製薬会社、検査会社、研究所など
（取得可能な資格）臨床検査技師

臨床医工学コース（12人）
生体内の電気・力学現象や工学に精通し、人工臓器や福祉機器、医療用ロボットなどの研究開発に寄与。
（卒業後の進路）大学院進学 ／ 医療機器開発メーカー、医療機関など
（取得可能な資格）臨床工学技士

医療マネジメントコース（13人）
医療を取りまく社会情勢や医療機関の経営などに精通し、地域での医療需給の解析や政策立案に寄与。
（卒業後の進路）大学院進学 ／ 行政、銀行、医療機関など
（取得可能な資格）医療経営士（民間資格）

※設置計画は予定であり、内容は変更する場合があります。